主管課:係名	押原小学校
計画名称	押原小学校における経営方針・計画
策定の趣旨 (目 的)	昭和町の教育理念を基に、学校教育目標 「ともに学び合い 心豊かにたくましく生きる子どもの育成」 を掲げ教育活動に取り組む。
計画期間〔策定年月日〕	令和4年度 ~ 〔令和 4 年 4 月策定〕 毎年検討し策定
総合計画、法令 等の位置づけ	・策定の根拠となるもの・日本国憲法・教育基本法・学校教育法・昭和町教育方針(昭和町教育大綱) 等
計画の概要	・主な内容(特徴、予算、その他) 具体目標「自分の考えをもち、自ら学ぶことができる子」 「豊かな心をもち、人を思いやることができる子」 「心と体をきたえ、最後までやりぬくことができる子」 さらに重点目標を掲げ、達成を図る。
	・計画策定体制(計画を策定した組織・機関とプロセス) 校長のリーダーシップと全職員のフォロアーシップのもと、特色ある教育課程の編成と実施により、学校教育目標の具現化を図る。 校長の学校経営方針→学校運営協議会→職員会議→学年会議
	・策定時の町民意見聴取手法 校長の学校経営方針については学校運営協議会の承認を受ける。また、学校評価アンケートを保護者や児童に実施し、その結果を学校運営協議会で協議していただき、学校 HP で結果を公表する。地域に根ざし、地域に開かれた学校を目指し、コミュニティ・スクールとしての取り組みを進めるとともに、「地域学校共同活動」への Gear-up を図っていく。 ・計画推進体制(計画を推進する組織・機関とそのプロセス)
	年3回の学校運営協議会の実施 職員会議、学年会議での取り組みの確認

目標設定の有無(数値目標の有無) 各教科、特別の教科道徳、総合的な学習の時間、特別活動、各領域、 校内研究等の評価項目を設定し実施する。数値目標の設定はなし。 主な施策と ・評価方法 進捗状況 学校評価の実施 学校の全職員・児童・保護者の評価、およびその評価のまとめを受け ての学校運営協議会での評価の実施。また、学校 HP での公表。 ・PLAN (計画) → D0 (実行) → CHECK (評価・改善) → ACTION (行 動)を基調に実施する。 (1)「主体的・対話的で深い学び」及び「令和の日本型教育」の推進 「家庭学習の手引き」をWeekend-studies」の改善と定着 「生かす」過程を設けた総合的な学習の時間の推進 (2) いじめのない、互いのよさや個性を認め合える集団づくりの推進 道徳科の授業を要とした道徳教育の一層の充実 ふるさと学習の充実 (3) 運動の日常化を図り、体力の向上に努める。 保護者・地域と協力し、生活・交通・災害に係る安全教育の一緒 の充実を図る。 進捗状況(令和4年度末現在) 家庭学習の手引きの改定と、取り組みの再スタート。 ICT 機器を活用した、授業改善 押原地区「ふるさと探検」の実施 キャメリアを活用した低学年体育授業の実施 未執行の施策 と執行できな い理由 〔課題 A〕 今後の計画 の進め方 〔課題Aの 解決策〕 計画全体の総合評価 〈 A 評価〉 ランク分け A=達成できた B=概ね達成できた C=一部達成で 総合的な きた D=ほとんど達成できていない 自己評価 ※上記評価となった理由 学校評価においても職員・児童・保護者評価ともに概ね良好な評価で あった。